府政記者室、京都市政記者クラブ、宗教記者クラブ 同時資料配付

令和7年11月7日

徳川将軍家の権威-二条城の構造と変遷-

- ~「寛永行幸四百年祭 寛永文化講座」を 11 月 24 日に開催~
- 寛永行幸四百年祭実行委員会(事務局:京都府)では令和8年度に「寛永行幸四百年祭」を開催するにあたり、1年前から様々なイベントを実施しています。
- この度、後水尾天皇を迎えるため大改修が行われた二条城にスポットを当てた文 化講座を 11 月 24 日に開催しますので、周知と取材をお願いします。

※寛永行幸

寛永3年(1626年)9月に大御所・徳川秀忠と3代将軍・徳川家光の招きに応じた後水尾天皇による二条城への行幸。当時最大級のイベントであり、書物や絵巻などで記録に残され、後世に語り継がれてきた。

1 日時

令和7年11月24日(月・祝)14時~15時40分(開場13時30分)

2 場所

京都府公館 レセプションホール (京都市上京区 一条下る龍前町 590-1)

3 講師

4 内容

2012年の「東京都江戸東京博物館 20 周年記念 二条城展」の企画に携わられた 紫いとうしんいち 齋藤慎一氏に御登壇いただき、399年が経った現在も、二条城が伝えてくれる寛永行幸の意義をお話しいただきます。

5 参加方法

専用サイト (Peatix) から申込 ※定員になり次第受付終了申込期間 令和7年11月7日 (金) ~21日 (金) URL: https://kaneibunka20251124.peatix.com



6 定員

先着 70 名

7 参加費

無料

8 主催等

主催:寛永行幸四百年祭実行委員会(文化庁連携プラットフォーム内)

共催:Living History KYOTO

【参考】

○ 寛永行幸四百年祭実行委員会

「寛永行幸四百年祭」の実施を通じた「寛永行幸」及び「寛永文化」の普及・啓発や二条城の新たなブランドの確立等により、京都をはじめとする日本の伝統文化の継承や担い手の育成、伝統産業の振興等をつなげ、「文化と経済の好循環」を実現し、その全国のモデルケースを創出することを目的とし、文化庁連携プラットフォーム内で組織した団体。

○ 文化庁連携プラットフォーム

文化庁京都移転の意義の実現に向けて、文化庁との連携による新たな文化政策の展開や、世界に向けた日本文化の発信等を行政、経済界、文化団体等が一体となって展開し、日本文化の国際的な価値を高めることを目的とし組織した団体。

【本報道発表に関するお問合せ】

文化庁連携プラットフォーム(京都府文化政策室内) 文化生活部副部長兼文化政策室長 梅原 TEL 075-414-4215 文化政策室 企画参事 津田 TEL 075-414-5070





条城





トピックをご紹介する「寛永文化講座」。今回は、後水尾天皇を迎える ために大改修が行われた二条城にスポットを当てます。ご登壇いた だくのは2012年の「東京都江戸東京博物館20周年記念 二条城展」 の企画にも携わられた齋藤 慎一氏。399年が経った現在も、二条城 が伝えてくれる寛永行幸の意義をお話しいただきます。

2025 11/24

開始時間 14:00 (13:30 開場、15:40終了予定)

☆ 齋藤 慎一 (東京都江戸東京博物館 学芸員)

会場:京都府公館(京都府立府民ホール アルティ) 京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1 定員:70名(先着順 申し込み必要)

寛永文化講座とは?

さらに

の政治的意味にも迫る

五 垣

永の改修の

画期性と政治的意味を考える

2026年に、寛永3年(1626年)に後水尾天皇が二条 城に行幸されてから、400年の節目を迎えます。寛永 時代は能、狂言、茶の湯といった文化が隆盛し、市中に いくつもの"サロン"が形成されました。このサロンを舞台 に文化が洗練され、多くの人々をひきつけ、現代へと つながることから「寛永は文化の故郷」と言われてい ます。「寛永文化講座」は、この時代に花開いた文化の 特質をさまざまなジャンルの専門家に語っていただき、 多角的な視点から寛永文化の総合性や現代における 意義を考えていこうというものです。

「寛永行幸四百年祭」を応援したい!

実行委員会では、寄付などを募集しています。皆さんも歴史に参加しませんか。





基金で応援

京都文化交流コンベンション ピューロー「寛永 1626 基 金」で寄付を募集しています。

ふるさと納税で応援

京都府の企業版 🔳 ふるさと納税に よる寄付を募集 しています。



連携・認定事業で参加

「寛永」をテーマにした独自事業や関連 行事を実施していただける企業・団体を 募集しています。

お問合せ:info@kaneigyoko400.jp

主催:寬永行幸四百年祭実行委員会

(文化庁連携ブラットフォーム内) ホームページ : https://kaneigyoko400.jp/ お問合せ先:info@kaneigyoko400.jp

共催:Living History KYOTO











本イベントは、文化庁 令和7年度「文化資源活用 事業費補助金(全国各地の魅力的な文化財活 用推進事業)」の補助を受けて実施しています。